

令和8年度 小学校スクールバス運行業務 (富陽小学校・御園小学校) 仕様書

1. 目的 野々市市立富陽小学校及び御園小学校へ通学する児童が安全で快適に登下校できることを目的にスクールバスを運行する。
2. 対象校及び対象児童 <富陽小学校>
新庄1・2丁目(39名)、末松1～3丁目(17名)に在住する4年生以下の児童
<御園小学校>
御経塚3丁目(40名)に在住する児童

※上記児童数は若干の変更の可能性がある。
3. 契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
4. 運行経路 別紙図面のとおり（但し、運行経路、停留所については、学校、町内会関係者、市教育委員会、受託者が協議し、状況に応じて随時変更を行う。）
【停留場所】
<富陽小学校>
新庄1・2丁目：ケーズデンキ野々市新庄店付近
末 松：ラフォーレ末松付近

<御園小学校>
御経塚3丁目：ヤマト運輸(株)専用駐車場付近
5. 運行日 原則として、土曜日、日曜日、祝日、学年始休業日、夏季休業日、冬季休業日、学年末休業日を除く全日とする。ただし、学校行事を行う日は運行する。
6. 運行予定期間 間 <富陽小学校>
令和8年4月1日より令和9年3月31日
日 数 運行予定日数 203日

<御園小学校>
令和8年12月1日より令和9年3月31日
日 数 運行予定日数 70日
7. 運行便数 登校時 1便、下校時 1～3便
8. 運行形態 受託者の車両を使用した貸切の形態による児童等の移送
9. その他
(1) 国から一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けていること。

- (2) スクールバス運行時に事故等が発生した場合、直ちに学校等関係機関に連絡すること。
- (3) 学校は毎月の行事予定表を前月の末日までに受託者へ提出するものとする。
- (4) 学校行事により運行時間を変更する場合は、学校が受託者及び保護者への連絡を行うものとする。
- (5) スクールバス運行に係り、学校保健安全法施行規則第 29 条の 2 第 1 項の規定に基づく児童の所在確認を行うものとする。
 - ①乗車時には事前に学校が配布する名簿により点呼を取り、乗車予定児童が全員乗車したことを確認してから出発すること。
 - ②下車時には車両内に下車していない児童がいないことを確認し、また車両が車庫に戻った際、再度車両内に児童が取り残されていないことを確認すること。
- (6) 授業打ち切り等臨時的な時間変更時には、可能な限りの協力をする事。
- (7) 下校時のバスは、登校時のバスと同一でなくてもかまわない。
- (8) 関係法令等を遵守し、適正運行に努めること。
- (9) 受託者は、第三者に損害を与えた場合、十分に保障しうる保険に加入すること。
- (10) 仕様書に定めのない事項について疑義が生じたときは、関係者と協議のうえ決定するものとする。
- (11) 富陽小学校スクールバスについては、平成 28 年 7 月 1 日付け国自旅第 80 号「一般貸切旅客自動車運送事業者と旅行業者等との間で締結する年間契約等に対する取り扱いについて」による改正後の年間契約を適用すること。